

## 第76回 国民体育大会陸上競技愛媛県選手の選考について

### 1 種別（種目）及び参加人員

※第76回三重国体要項案2021より抜粋（要確認）

(1) 各都道府県は、監督2名、選手29名（男子選手19名以内、女子選手19名以内）計31名以内で編成し、種別、種目、参加数は下記のとおりとする。

監督、選手の兼任は1名とし、その場合は参加選手を30名とすることができる。

#### ア 男子（19名以内）

種別	種目	共通種目		
成年	100m、300m、800m、5000m、110mH、10000mW、走高跳、走幅跳、砲丸投、ハンマー投、やり投		4	男女混合マイル
少年	A 100m、300m、800m、5000m、300mH、棒高跳、ハンマー投（6.000kg）	110mJrH（0.991m/9.14m）	1	0
	B 100m、3000m、走幅跳、砲丸投（5.000kg）	5000mW、走高跳、三段跳、円盤投（1.750kg）	0	mイル

#### イ 女子（19名以内）

種別	種目	共通種目		
成年	100m、300m、800m、5000m、100mH、3000m障害、5000mW、走高跳、棒高跳、走幅跳、ハンマー投、やり投		4	男女混合マイル
少年	A 100m、300m、3000m、300mH、走幅跳、ハンマー投	3000mW、	0	0
	B 100m、800m、100mH（0.762m/8.5m） 走幅跳、砲丸投	円盤投（1.000kg）、やり投	m	イル

(2) 各都道府県の参加は、次の出場制限によるものとする。

ア 1種目1名、同一人の出場は2種目までとする。ただし、リレーは除く。

イ 都道府県主催の予選会に出場しなかった種目には出場できない。ただし、1種目の予選のみに出場し、その種目の代表選手となった者は、予選に出場しなかった他の1種目にも出場できる。

ウ 4×100mリレーの編成は、男女とも成年、少年A、少年Bから各1名、残りの1名は成年、少年A、少年Bのいずれかの種別から選出するものとし、合計8名以内で申込むこと。

なお、選手変更については、日本陸上競技連盟競技規則によるものとする。

エ 男女混合4×400mリレーの編成は男女2名ずつとして、合計8名以内で申込むこと。

男女とも少年Aもしくは少年Bから各1名、残りの男女各1名は成年、少年A、少年Bのいずれかの種別とする。

オ リレーに出場する者は、予選会のどの種目であっても参加していれば出場できる。

カ 成年女子800mには、少年女子Aからもエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、成年女子又は少年女子A、いずれかの1名のみとする。

キ 成年男子10000m競歩の出場者は、5000m競歩の予選を経た者でもよい。少年男子共通5000m競歩、成年女子5000m競歩の出場者は、3000m競歩の予選を経た者でもよい。少年女子共通3000m競歩の出場者は、5000m競歩の予選を経た者でもよい。

ク 成年女子走高跳には、少年女子Aからもエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、成年女子又は少年女子A、いずれかの1名のみとする。

ケ 成年女子棒高跳には、少年女子Aからもエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、成年女子又は少年女子A、いずれかの1名のみとする。

コ 少年男子B3000mの出場者は、1500mの予選会を経た者でもよい。

サ 成年男子300m・少年男子A300m・成年女子300m・少年女子A300mの出場者は、100m、200m、400mいずれかの予選会を経た者でもよい。

シ 少年男子300mハードル及び少年女子300mハードルの出場者は、200m、300m、400m、110m/100mハードル、400mハードルいずれかの予選会を経た者でもよい。

※当該種目の公認記録がない場合は資格記録をもたない状況での番組編成となる。

例) 300mHの公認記録がない選手は400mHの記録があっても資格記録なしとして番組編成を行う。

## 2 競技上の規程及び方法

2021年度日本陸上競技連盟競技規則によるもののほか、次による。

- (1) 少年男子A300mハードルの、ハードルの高さは0.914mとする。
- (2) 少年男子Aハンマー投のハンマーの重さは、6.000kgとする。
- (3) 少年男子B砲丸投の砲丸の重さは、5.000kgとする。
- (4) 少年男子共通110mハードルの、ハードルの高さ／ハードル間は、0.991m／9.14mとする。
- (5) 少年男子共通円盤投の円盤の重さは、1.750kgとする。
- (6) 少年女子A300mハードルの、ハードルの高さ0.762mとする。
- (7) 少年女子Aハンマー投のハンマーの重さは、4.000kgとする。
- (8) 少年女子B100mハードルの、ハードルの高さ／ハードル間は、0.762m／8.50mとする。
- (9) 少年女子B砲丸投の砲丸の重さは、4.000kgとする。
- (10) 少年女子共通円盤投の円盤の重さは、1.000kgとする。
- (11) 少年女子共通やり投のやりの重さは、600gとする。

## 3 予選方法

都道府県陸上競技協会は、本大会に準じて本実施要項1に定めた方法により、代表を選抜する。

## 4 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

(1) 監督・選手は、日本陸上競技連盟登録者であること。

(2) 参加資格・所属都道府県

総則5-(1)(2)に定めるもののほか、次による。

ア 日本国籍を有しない者〔出入国管理及び難民認定法に定める在留資格のうち、永住者（日本国との平和条約に基づき、日本国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法に定める特別永住者を含む。）を除く〕については、学校教育法第1条に定める学校に在籍する生徒に限り、少年の種別に各都道府県、男女各1名以内で参加することができる。

イ 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認陸上競技コーチ3、公認陸上競技コーチ4（以上、JAAF公認コーチ）、又は公認陸上競技コーチ1、公認陸上競技コーチ2（以上、JAAF公認ジュニアコーチ）の資格を有する者とする。  
なお、監督、選手兼任の場合も同様とする。

ウ ふるさと選手制度については、第75回国民体育大会実施要項総則5（別記1を含む。）の規程による。

(3) 選手の年齢制限

ア 成年の部に参加する競技者は、2003年4月1日以前に生まれた者とする。

イ 少年Aの部に参加する競技者は、2003年4月2日以降2005年4月1日までに生まれた者とする。

ウ 少年Bの部に参加する競技者は、2005年4月2日以降に生まれた者とする。

（ただし、中学生は、3年生のみ参加できる。）

## 5 愛媛県代表選手の選考について

- (1) 愛媛県代表選手の選考については、次ページの「選手選考基準」及び「標準記録」によるものとする。
- (2) 国体に参加する意志のある選手は、**国体選考対象大会である、各地区選手権・愛媛選手権大会・第1回えひめ記録会・県高校総体・第1回愛媛陸協記録挑戦会・中学通信大会・県中学総体のいずれかの大会において、該当の種目に必ず出場（エントリーのみ、DNSは不可）しなければならない。**（愛媛県代表選手選考基準を優先する。）ただし、成年男子 10000m競歩の出場者は、5000m競歩の予選を経た者でもよい。少年男子共通 5000m競歩、成年女子 5000m競歩の出場者は、3000m競歩の予選を経た者でもよい。少年女子共通 3000m競歩の出場者は、5000m競歩の予選を経た者でもよい。また、日本陸連から指定されている世界大会等の予選会免除対象大会に出場する選手については、この限りではない。
- (3) 国体に出場する意志があり、下記ア・イに該当する選手は、「国体選考選手調査票」を提出すること。「国体選考選手調査票」を期日までに提出していない選手は選考の対象とされない。  
(2)により予選会を免除されている選手についても同様に提出すること。  
ア 標準記録（A・B）を突破した選手。  
イ 全種別において、B標準に近い記録を出した選手で、強化委員会より書類の提出を求められた選手。
- (4) 指定日間近まで記録突破に挑戦している選手は、事前に国体に出場する意志を強化委員長まで知らせておくこと。意志を示していない選手は選考の対象とされない。

## 6 「国体選考選手調査票」提出要領

- (1) 提出先及び問い合わせ先  
愛媛陸上競技協会 強化委員長 福羅 史力  
[勤務先] 〒790-8560 松山市湊町 7-9-1 済美高等学校  
(e-mail)fumichikafukura@yahoo.co.jp (TEL)089-943-4185 (携帯)090-1110-1479
- (2) 必要書類  
愛媛陸上競技協会のホームページ <http://ehime-rikujyo.jp> の「大会情報」から「国体選考選手調査票」をダウンロードすること。  
愛媛選手権までの結果による該当者は、愛媛選手権大会期間中に競技場 1階ロビーに用紙を準備しておくので、その場で記入して提出すること。
- (3) 申込締切日  
ア メールまたは郵送で提出する場合 2021年8月6日(金) 必着  
イ 提出期限を厳守すること。提出期限に遅れた場合は、選考の対象とされないので注意すること。

## 7 備考

愛媛県選考基準、国体参加資格、ふるさと制度などで不明な点は強化委員会（担当：福羅・八木）まで問い合わせること。